

東京都との「サステナブルファイナンス活性化に向けた連携協定」締結について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、東京都（都知事 小池 百合子）と、「サステナブルファイナンス活性化に向けた連携協定」を締結いたしましたので、お知らせします。

本協定は、東京都が展開している「サステナビリティ経営促進事業」^注に基づき、当行と東京都が相互に連携し、都内中堅・中小企業（本店登記のある企業）へのサステナブルファイナンス活性化を図ることを目的としています。

当行では、2021年9月より「むさしのサステナビリティ・リンク・ローン」の取扱いを開始しておりますが、本協定により、都内中堅・中小企業が同ローンを利用する際に必要となる外部評価費用等の一部について、一定の要件を満たすことで都から補助を受けることが可能となります。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、積極的な取組みを行ってまいります。

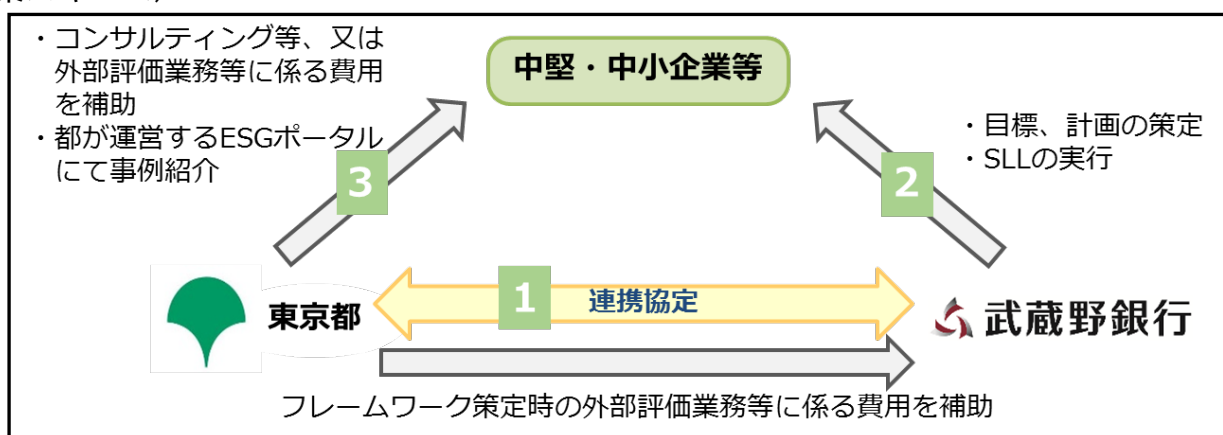
注 東京都「サステナビリティ経営促進事業」

サステナビリティ・リンク・ローンの融資を受ける中堅・中小企業が、経営目標の設定、その達成度の検証や外部評価の取得等に必要となる費用の一部を支援する東京都の補助事業。

《協定に基づく連携事項》

- (1) 中堅・中小企業に対してサステナビリティ経営への転換を促すことを目的とした本事業の推進
- (2) サステナビリティ経営に資するリテラシー向上を図る取組み
- (3) サステナブルファイナンス取組事例等に関する情報発信や共有

(事業スキーム)



以上

報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 細川 朝之
TEL (048) 641-6111 (代)